

## 「県民健康調査」健康診査 令和7年度実施計画（案）

### 1 目的

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により、多くの方が避難生活を余儀なくされ、食生活、運動習慣など生活習慣が大きく変化し、また、受診すべき健康診査も受けることができなくなるなど、健康に不安を抱えている住民もいることから、県民の健康状態を把握し、生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療につなげることを目的に実施している。

### 2 対象者

- 平成23年3月11日から平成24年4月1日までに対象地域※に住民登録をしていた方  
(対象地域を転出後も対象とする)
- 実施年度の4月1日時点で対象地域に住民登録をしていた方
- 上記以外で基本調査の結果、必要と認められた方

※対象地域：平成23年時に避難区域等に指定された市町村等

広野町、楓葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町、伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）

### 3 健診項目

健診項目は年齢によって異なる。

年齢区分	健診項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 [希望がある場合のみ] 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画)
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画) [希望がある場合のみ] 血液生化学(AST、ALT、γ-GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、 血清クレアチニン、尿酸)
16歳以上	身長、体重、腹囲(又はBMI)、血压、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画) 尿検査(尿蛋白、尿糖、尿潜血) 血液生化学(AST、ALT、γ-GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、 血清クレアチニン、eGFR、尿酸) ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

#### 4 実施方法

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
15歳以下	県内												
	県外												
16歳以上	県内												
	県外												

The flowchart illustrates the implementation methods for different age groups and residence locations. For 15-year-olds, there are two main paths: 'Intra-province designated medical institutions' (県内指定医療機関での小児健診) for those within the county (県内), and 'Extra-province designated medical institutions' (県外指定医療機関での小児健診) for those outside the county (県外). For 16-year-olds, the paths are more complex, involving 'Specific Health Checks' (市町村が実施する特定健診・総合健診での上乗せ健診) and 'Group Health Checks' (集団健診) or 'Individual Health Checks' (医療機関での個別健診) for those within the county, and 'Extra-province designated medical institutions' (県外指定医療機関での健診) for those outside the county.

##### ・県内に居住している対象者

令和 7 年度も引き続き、市町村が行う特定健診・総合健診で追加項目を上乗せして同時に実施するとともに、集団健診や医療機関での個別健診、小児健診を実施する。

##### ・県外に居住している対象者

令和 7 年度も引き続き、各都道府県の医療機関での個別健診、小児健診を実施する。

#### 5 受診率向上の取組み

- ア 広報による周知
- イ 生活習慣病予防等のための取組み
- ウ 集団健診会場の確保
- エ 受診勧奨（リマインダー）の実施